# 平成27年度 第21回 北海道専門学校フットサル大会
# 開 催 要 項

1. 主　　旨　フットサルを通じて学生の心身の健全な発展と体力の向上及びスポーツ精神の高揚を図り併せて専門学校の教育の充実や親睦に寄与することを目的とする。
2. 名　　称　平成 27 年度第 21 回北海道専門学校フットサル大会
3. 主　　催　公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟、北海道専門学校サッカー連盟
4. 主　　管　北海道専門学校サッカー連盟、札幌地区サッカー協会
5. 後　　援　北海道専門学校体育連盟
6. 協　　力　特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
7. 期　　日　2015 年 12 月 1 日（火） ～ 2015 年 12 月 2 日（水）
8. 会　　場　北海道立総合体育館　北海きたえーる
   札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目1番 1 号　TEL：011-820-1703
9. 参 加 資 格
   ⑴ 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル1種」の種別で加盟登録したチーム（準加盟チームを含む。）に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
   ⑵ ⑴チームに所属する単一の専門学校（北海道専門学校サッカー連盟に加盟していること。）に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
   ⑶ 外国籍選手は 1 チームあたり 4 名までとする。
   ⑷ 選手および役員は、複数のチームで参加できない。
   ⑸ 本大会フットサル登録料（2,000 円）を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
10. 参加チーム　1 校から複数の参加を認める。
11. 競 技 規 則　大会実施年度、（公財）日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
   ⑴ ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。
   ⑵ 試合球は、フットサル 4 号ボール
   ⑶ 競技者の数
      ・競技者の数　:5 名
      ・交代要員の数:10 名以内とする。
      ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2 名以内
   ⑷ ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内（交代要員 10 名、役員 4 名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。））とする。
   ⑸ 試合時間は、1 次ラウンド（総当り戦）及びフェニックストーナメントは 24 分間（前後半各 12 分間）、決勝ラウンドは 30 分間（前後半各 15 分間）のランニングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは 3 分間とする。（前半終了から後半開始前まで）
   ⑹ 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）
      ① 1次ラウンドは引分けとする。
      ② 決勝ラウンド及びフェニックストーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
      ③ 決勝戦においては、10 分間（前後半各 5 分間）のランニングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
      ④ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。
      ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
   ⑺ タイムアウトは、適用しない。

12. 競 技 方 法

⑴ 原則 1 グループ 4 チームによる 1 次ラウンド（総当り戦）と決勝ラウンドにより実施する。ただし、参加チーム数により変更・調整する。

⑵ 原則、決勝ラウンドは、1 次ラウンド各グループの 1 位のチーム及び各グループ 2 位の中で成績上位のチームが出場する。

⑶ 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。

⑷ 3 位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを 3 位とする。

⑸ フェニックストーナメントを実施する場合は、決勝ラウンドに進出できなかったチームがトーナメント方式で行う。

⑹ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により、開催不能又は中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 又はその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

⑺ 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績
② 当該チーム内の得失点差
③ 当該チーム内の総得点数
④ グループ内の総得失点差
⑤ グループ内の総得点数
⑥ PK 方式（1 チーム 3 名による 3 本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。）により決定する。

⑻ 各グループ 2 位の中で成績上位のチームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

① 各グループにおける総得失点差
② 各グループにおける総得点数
③ 抽選

13. 懲 罰

⑴ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

⑵ 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

⑶ 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

⑷ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑸ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参 加 料　参加料 25,000 円（消費税込）

15. 参 加 申 込

⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。

⑵ 参加申込は所定の申込書（Excel）に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛てに E-mail で送信すること。
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

⑶ 参加料 25,000 円（消費税込）は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。

⑷ 申込締切日　2015 年 11 月 5 日（木）17:00 まで　厳守

⑸ 上記⑷申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

⑹ 申 込 先 (A)　（公財）北海道サッカー協会
〒062-0912　札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター　内
TEL 011-825-1100　FAX 011-825-1101
・参加申込書（E-mail）
※選手登録番号を必ず記載のこと

・プライバシーポリシー同意書（E-mail）

（B）　〒060-0063 札幌市中央区南 3 条西1丁目 11-1
吉田学園医療歯科専門学校 内
北海道専門学校サッカー連盟　工藤　哲也
TEL 011-272-3030
E-maill：tetsuya@yoshida-g.ac.jp

・参加申込書（E-mail）
※選手登録番号を必ず記載のこと

・参加料　　25,000 円（消費税込）

・大会参加料振込口座
北海道銀行　札幌駅前支店（店番号151）　普通　1846960
北海道専門学校サッカー連盟　理事長　荒屋　寛

16. 組　合　せ　　組み合わせは、（公財）北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は（公財）北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
http://www.hfa-dream.or.jp/（大会情報・フットサル）

17. 帯 同 審 判　　本大会の帯同審判員制は取らない。

18. 競技者の用具　　(1) ユニフォーム
① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がコールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
⑥ ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
⑦ その他のユニフォームに関する事項については、（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(2) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(3) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

19. 監 督 会 議　　(1) 日　　時 ： 2015 年 11 月 18 日（水） 午後 18 時 00 分（学生同席）
(2) 会　　場 ： 吉田学園医療歯科専門学校

20. 開　会　式　　(1) 日　　時 ： 2015 年 11 月 18 日（水） 監督会議終了後
(2) 会　　場 ： 同会場にて

21. 表　　彰
及び閉会式　　(1) 優勝、準優勝、第 3 位には（公財）北海道サッカー協会から表彰状を授与する。なお、優勝チームには（公財）北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

22. 負傷及び事故の責任

⑴ 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

⑵ 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

23. その他

⑴ マッチコーディネーションミーティング
各試合競技開始時間の 60 分前（ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前）に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、電子選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。

⑵ 電子選手証
各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、監督会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

⑶ 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

⑷ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

⑸ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

⑹ 問い合わせ先
〒060-0063 札幌市中央区南 3 条西1丁目 11-1
吉田学園医療歯科専門学校 内
北海道専門学校サッカー連盟 工藤 哲也
TEL 011-272-3030 FAX 011-272-3012 E-maill：tetsuya@yoshida-g.ac.jp

以 上